

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER **4** Vol.10



4月は
母子の健康月間です。

©Alice Henson / Rotary International



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリー会長
イアン・H.S.ライズリー

RI第2650地区スローガン

愛着と誇り

国際ロータリー第2650地区
2017-18年度ガバナー

田中 誠二

Contents

ガバナーズレター	P2
愛着と誇り：私のロータリー物語	P3
クラブ事業報告	P4
地区事業報告	P5
地区事業報告／歴代RI会長語録／ロータリー豆知識	P6
会員数の増減及び出席率表	P7
会員の動き	P8



人と人をつなぐ

国際ロータリー第2650地区
2017-18年度ガバナー

田中 誠二

早いもので今年も、春爛漫の様々な花が咲き誇る好季4月を迎えました。すでにご案内のとおり今月の7日・8日の両日に2017-18年度地区大会が京都東ロータリークラブの主管で、京都市岡崎にある京都市勤業館「みやこめッセ」にて開催されます。今年度の地区大会は、会長・幹事・地区委員長会議やRI会長代理を囲む晩餐会をはじめ、朝食会、新会員セミナーや青少年奉仕フォーラムに続き、本会議ではRI会長代理のアドレス、千玄室RI元理事 パストガバナーの特別講演、大会記念プログラムとして革新的な舞台を伝統的な手法で演出する観世流能楽師 片山九郎右衛門氏による洋楽フルートとソプラノとの競演、桜の名所「蹴上インクライン」の散策、そしてフィナーレは、地区内96クラブが一堂に会しての大懇親会等、ロータリーならではの多彩なプログラムをお楽しみいただけます。

今年、明治維新から150年の節目の年となります。我が国の近代化の黎明となるこの時代、京都は東京遷都に伴い我が国の首都としての地位を失うとともに、人口は3分の1が減少し都市としての存亡の危機を迎えます。このような中、京都の町衆が立ち上がり、官民一体となって全国初の小学校の建立や芸術大学、工業高校の創設等、新しい着想で未来に向けて先進的な取り組みに挑戦します。また、まちづくりの勤業政策として灌漑、上水道、水運、水車の動力を目的とした琵琶湖疎水を計画。琵琶湖疎水からは日本初の水力発電所や日本初の営業用電車が生まれ、岡崎地区一帯を会場としての内国勤業博覧会の開催へとつながりました。

その後跡地は平安神宮や岡崎公園として整備され、文化施設が建ち並ぶなど、今回の地区大会会場周辺は、京都の近代化に向けた創生を象徴するエリアとなっています。19世紀に首都が東京に移されたことによる人口の流出や産業の衰退等、危機的な状況から劇的な復活を遂げる原動力となったのは、他ならぬ市民の力であり、生まれ、住み、学び、働き、憩う自分たちの郷土に対する愛着と誇り、地域にプラスの変化をもたらすために、未来に挑戦する進取の気性ではなかったでしょうか。

我が地区は、福井、奈良、滋賀、京都の1府3県に広がる多様な文化と歴史を誇り、世界に向けて数多のロータリーの奉仕の実績を生み出してきました。地区大会への参加を通じて、RI第2650地区内のクラブ・ロータリアン同志のネットワークを広げ、ロータリー

のさまざまな話題について語り、地区の奉仕プロジェクト、公共イメージ向上策、或いは会員の維持・増強における先進事例に触れることで我々の奉仕意欲を高めてまいります。そして、クラブの垣根を超えてロータリーの未来像を共有しながら、ロータリーへの愛着と誇りを実感し、良き思い出を創る親睦の場としたいと思います。

さて、4月は母子の健康月間(Maternal and Child Health Month)です。

今、世界では毎年、5歳未満で命を落とす子どもの数が、推定590万人とされています。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。私たちロータリアンは、予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならないと考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できるように、私たちは支援活動に取り組んでいます。

例えば、ロータリーでは、子供たちが無事、1歳を迎えられるように、母乳に関する母親への指導、予防接種と定期健診の推進、防虫加工の蚊帳の配布など、赤ちゃんを守るための支援をしています。また、安全な出産を確保するために、妊婦に対する清潔な出産キットの配布や適切な研修を受けた医者、看護師、助産師、医療従事者によるケアをすべての女性が受けられる体制の整備等、手厚い支援を行っています。さらに、ロータリーの国際ネットワークを活用した事例として、幼い命を救う医療支援のために、ブラジルのRegistroロータリークラブが岐阜県中津川の2つのロータリークラブとパートナーとなり、グローバル補助金を利用して、新生児の命を救う機器を病院に提供しました。この事業では、ロータリアンが172,500ドル(約1,900万円)を集め、新生児の集中治療室に保育器5台を追加。これにより、それまでの倍近い新生児の受け入れができるようになりました。この活動は、医療サービスや出産前ケア・母乳の重要性についてあまり知らなかった遠隔地の妊婦にとって大きな支えとなり、まさに、地域に持続可能なプラスの変化をもたらす奉仕事業となりました。

こうした奉仕の先進事例を踏まえ、是非、皆さまのクラブにおかれましても、グローバル補助金などを活用して、母子の健康を守るための奉仕プロジェクトにチャレンジいただければと思います。

愛着と誇り：私のロータリー物語

創立60周年記念事業



2017-18年度 ガバナー補佐
(福井県第3グループ)

辻岡 俊三 (武生RC)

林ガバナー(1992~1993)が地区WCS事業としてネパールジョムソンにエコミュージアムを建設して20年が経過し、屋根の修繕が必要となりました。現地を訪問し工事の概略等を確認した結果、ロータリー財団地区補助金を申請し、60周年記念事業として取り組むことと致しました。2014年奥村忠会長以下6名が現地に向かいジョムソンの皆さんと共に式典を行い、武生東高校IACの皆さんから預かったジョムソンの子供達へのバレーボールを手渡すなど大変喜んで頂きました。

60周年記念式典には、姉妹クラブの台湾中壢RC28名が参加されました。中壢RCが取り組まれているグローバル補助金事業「興南中学身障障害学生の特種教育の強化改善事業」に対し、武生RCも記念事業として共同参画することと致しました。中壢RCの皆さんは雪を楽しみにされており、今回は立山の雪の大谷を案内致しました。当日自宅の玄関を出て異変に気付く空を見上げると珍しい天体ショー「幻日」が終りに近づいていました。式典会場では壮大な雪の壁と幻日の話題で和やかな雰囲気の中、実行委員長を務めを終えることができました。



私とロータリー



2017-18年度
米山奨学委員長

磯田 隆雄 (大津RC)

私は、創業64年目を迎え、精密機器製造会社をベースに、運輸会社、客先小ロット製品製造会社と特定顧客の仕事をしていただいている下請け、中小企業です。

従業員及びその家族第一主義で、従業員が自社を誇れる企業を目指しています。

ご縁があって、歴史と伝統のある大津RCに入会させていただいて、16年が経ちました。50歳の時でした。大津RC創立50周年の年でした。ロータリー、ロータリアンについては、まだまだ勉強不足です。でもクラブの諸先輩か

らのご指導を受け、米山奨学生のカウンセラーも経験させていただき、6年前の河本ガバナー(大津RC)年度に地区副会計、地区米山奨学委員に出席させていただき、地区のこと、米山記念奨学事業のこと、他クラブへの訪問など多くの経験と多くのロータリアンとの出会いがありました。中には、数名の企業の会員が、独自で奨学金制度を有しているメンバーも、世界シェアNo.1のメンバーもおられ、多くの学びと出会いがあります。ロータリー米山記念奨学事業も日本独自で、日本と世界の平和の架け橋になる外国人留学生を、世話クラブ、カウンセラー、クラブメンバーが育てていく国際奉仕事業で、卒業生が国内外に米山学友会を設立しています。本年度は、公益財団法人になって、50周年です。これからも、多くの学びがあると同時に、私も成長できると確信しています。「感謝」。今後のご指導、ご鞭撻よろしく申し上げます。



地域社会の発展を願って



2017-18年度
財団資金推進委員長

中谷 裕二良 (生駒RC)

入会13年目の2016-17年度にクラブ会長の任に就き、いろいろな奉仕活動を企画し実施しました。心で社会の問題を解決する「いこまココロの文化祭」は2日間を通して開催テーマ「君の優しさには勝てやしない」を掲げ、講演や歌とお話、音楽等を通して人間が生きて行く上での課題解決を考えるもので、開催にあたり生駒市との共催という異例の待遇で取り組めたこと、出演者の方々の温情と、クラブメンバーの惜しみない協力は感謝の念に堪えません。

2017年4月に実施した「生駒山麓公園桜並木樹勢回復事業」はクラブが2006年から2011年度にかけて植樹した100本の「ソメイヨシノの苗木」の中から樹勢が芳しくない木々の樹勢回復に取り組んだ事業でした。近鉄造園土木様(桜100本の施工業者)の監修の元、生駒の地で「陶磁器の循環系社会の構築」を目指した取り組みを行っている関西ワンディッシュエイド協会様と、その回収された廃棄対象となった陶器を粉砕し土壌改良材を開発した藤野工業株式会社様(社長がロータリアンであったと後に知りました)、地元自治体(生駒市)の全面協力を得て実施・完工する事が出来ました。このように、多方面との連携を行い、桜の命をつなぐ試みは、「ロータリーだからこそ出来る活動」であり、その活動を通して生まれた関係はクラブにとりまして大きな財産となりました。



クラブ事業報告

地区国際奉仕委員会推奨トンガポリオミッション事業実施報告

主催 福井フェニックスRC
共催 福井東RC(教育支援)



福井フェニックスロータリークラブ
会長

杉田 尊

70年ぶりの強烈なサイクロンの到来により、ロータリーメンバーとWHOの先生方だけの懇親会、学校で手渡すことができなかった文房具、そんな中でも、保健省大臣に三菱パジェロの鍵を直接手渡し、そろばんも教育省に届けることができました。

さらには文房具やポリオは、子供たちに届けますと地元のロータリーとの約束を取り付け、ミッションは成功したと思います。また、参加者全員で義援金を集め、トンガロータリーの方に委ねたことで、私たち2650地区は世界で最初に、災害義援金を寄付した団体にもなりました。

今回、WHOトンガ駐在の瀬戸屋先生、マニラから応援に来てくださった牧野先生をはじめ、JTBのスタッフの方、現地



でのお手伝いいただいたマシさん、コヘさん、多くの方にお世話になり、ありがとうございました。

偶然にも日本語通訳マシさんとコヘさんが米山留学生だったことがなんと驚きで、米山奨学金は確実に多くの若者を育て、そして彼らは間違いなく日本との関係に貢献しています。最後に、ご支援いただいた田中ガバナーを始め地区委員会の皆様に感謝を申し上げます。



創立35周年記念事業 カンボジア・ミッション報告



京都洛西ロータリークラブ
会長

鈴木 雅也

京都洛西ロータリークラブのカンボジアミッションは、17年前にカンボジア政府機関のCMAC(カンボジア地雷除去センター)に寄付をして活動支援に関する覚書に調印したことに始まります。

その後、CMACの要請を受け地雷原にある二つの村に小学校を2棟建設。教育支援活動と同時に貯水池と井戸を寄贈しましたが、そ



の生活環境の改善のため、クラブ創立35周年記念事業として、グローバル補助金を基にカンボジア・ポーサットRCと協力して「水と衛生プロジェクト」に取り組み、浄化装置を設備して飲料水を確保し手洗い運動を普及



せる活動をいたしました。

2月8日、バタンバン州チロック村で手洗い運動の説明会を開き石鹸や消毒液の使い方を指導して家庭用の液体石鹸と説明ビラを配布。翌9日には同州クリアン村でCMAC長官はじめ関係者出席のもと100名以上の村人や生徒達を前に「クリーン・ウォーター・システム」寄贈式典を執り行いました。



ហេតុអ្វីបានជាអ្នកត្រូវលាងដៃ?

Rotary Club of Kyoto-Rokko

ដៃពេញទៅដោយមេរោគ ភាពកខ្វក់ ច្រើន និង ក្លិនមិនល្អ

លាងសម្អាតដៃដើម្បីកាត់ទម្រង់ ទាំងនោះ និងរក្សាសុវត្ថិភាពនិរាមាមារ

វិធីលាងដៃតាមរយៈការប្រើប្រាស់ សារាយ៉ា និងទឹក

SARAYA

១ បាញ់ទឹកលាងដៃ ២ លាងដៃ ៣ លាងដៃ ៤ លាងដៃ ៥ លាងដៃ ៦ លាងដៃ ៧ លាងដៃ ៨ លាងដៃ ៩ លាងដៃ ១០ លាងដៃ ១១ លាងដៃ ១២ លាងដៃ

地区事業報告

会員増強アクション会議



2017-18年度
地区会員増強拡大・学友委員長

岡寄 正司

(水口RC)

過日3月3日に当地区96クラブの会長エレクト様、会長ノミニー様、増強委員長様にご出席頂いて会員増強アクション会議を京都商工会議所にて開催致しました。

第1部は『一人の会員から始まった増強物語』と題して第2770地区埼玉県大宮西RCの荒井伸夫氏にご講義頂きました。



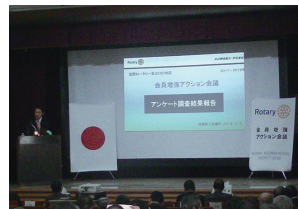
この物語は100名以上いたクラブが2010年に42名まで減少して2010年から一人の会員の熱意と強い行動力で会員全員の心を動かし、3本

の矢(親睦・奉仕・ビジネスチャンス)でロータリーの魅力をPRして一人が1名増強して3年で2倍に、そして新会員から紹介して8年目で3倍へと増強された活動過程の講演でした。

第2部は昨年11月現在のアンケート調査結果をもとに分析報告と各問ごとに成果や意欲的に取り組まされているクラブ様に詳しく発表して頂いて会員増強やクラブの活性化に繋がる参考材料を資料と共に提供させて頂きました。

今何もしないクラブは明らかに退歩する時代と言われております。ロータリーは各クラブ主導で自主運営の時代へ入りました。

クラブの個性と多様性と柔軟性を前向きに取入れ、そして未来を創造するクラブへと、96クラブの会長エレクト様そして会長ノミニー様が増強委員長と二人三脚で戦略計画のもと実践して頂くことを熱望致します。



第2650地区 RLI卒後コース研修会報告



2017-18年度
地区RLI委員長

岡村 俊男

(水口RC)

去る2月25(土) 新京都センタービルに於いてRLI卒業生及び希望者20名また、第2580地区東京臨海RCより1名参加のもと、RLI卒後コース研修会を開催いたしました。

卒後コースは、3セッションで行われ受講者は、RLIのレギュラーコースを卒業された後さらに知識と理解を補足し発展させるために、ロータリーの様々な課題について集中した相互に関係の深い学習の機会を提供することを目的としています。



RLIレギュラーコースでは、ロータリーを変革するためにクラブ会員が「何をすべきか」を主なテーマとしてきましたが、卒後コースでは、ロータークラブとロータリアンは「如何にあるべきか」を基本に進めました。

セッションIでは「青少年奉仕プロジェクトを創造する」セッションIIでは「優れたロータリークラブの創造について」セッションIIIでは「クラブを变身させる」これらをテーマに、今回はRLI委員会メンバーが主にディスカッションリーダーを務め進められ、各セッションに於いて参加者の活発な意見が交わされました。

RLI研修会も、ディスカッションリーダー研修会・レギュラーコース・卒後コースと進めてきましたが、ディスカッションリーダー参加者や受講者が減少傾向にあり委員会において開催内容等を再検討する必要があるのではと考えています。

そして、今後もRLI研修を通じ議論される中でそれぞれのクラブが発展して行くことを願っています。

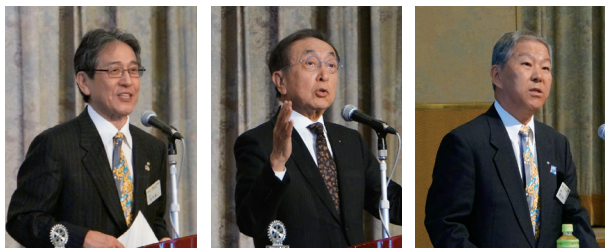
最後になりましたが、多くのロータリアンの協力のもとRLI研修会が終えられました事を感謝申し上げ報告と致します。



地区事業報告

2017-18年度 第2回合同地区委員会のご報告

2018年2月10日(土)、ウェスティン都ホテル京都において、第2回合同地区委員会が開催されました。第一部の委員会別会議では、すべての地区委員会がそれぞれ会場に分かれ年度後半に向けた会議が行われました。第二部の全体会議では、全委員会が一堂に会し、田中誠二ガバナー、中澤忠嗣バスターガバナー・地区研修リーダーによるご挨拶に続き、勝田純一地区会計長より地区資金に関する中間報告がなされました。その後の地区委



員会報告では、各委員長より上半期の活動報告と下半期に向けた活動計画について熱のこもった発表がありました。

最後に、田中誠二ガバナーより講評があり、各委員会に対して感謝の言葉やそれぞれの活動の意義、委員会に期待する事柄について一つ一つ丁寧なコメントがありました。

地区出向者全員が、地区活動の方向性をしっかりと確認し、お互いの情報を共有することで、下半期の充実した活動に繋げる絶好の機会となりました。



心を動かす

国際ロータリー
歴代会長

語こころ録



国際ロータリー
2002-03年度会長
ビチャイ・ラタクル

「ひとたび慈愛の心が私たちの行動に吹きこまれると、私たちは時間や金の犠牲などに躊躇しておられません。私たちはより多くの事を成し、より多くのものを与えようと奮い立たされます。まさに慈愛こそ、すべてのロータリーの仕事を背後から支えて、これを最善のものにする原動力なのです」

出典・参照「国際ロータリー会長の100の名言集」

今さら聞けない？

ロータリー
豆知識

まめちしき

米山梅吉氏は、米山基金を創設していない

日本のロータリアンであれば、米山梅吉氏(以下「米山氏」といいます。)の名を、耳にしたことがあることと思われます。タイトルのとおり、米山基金は、米山氏が創設したものではありません。

米山氏が亡くなった6年後の昭和27年、当時東京ロータリークラブ会長であった古沢文作氏が、米山基金の創設を提案しました。

その設立の目的は、米山氏が生前、東南アジアに関心を持っていたことから、アジア諸国から、留学生を日本に招こう、という点にあります。



第2650地区 2018年1月会員数の増減および出席率表

京都府(42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
綾部	26	1	0	27	25	2	0	3	96.20	1
福知山	58	0	0	58	59	0	1	3	93.64	0
福知山西南	43	0	1	42	43	2	3	4	93.73	2
亀岡	32	0	0	32	28	4	0	4	100.00	0
亀岡中央	18	1	0	19	13	6	0	2	86.06	1
京丹後	31	0	0	31	34	2	5	2	91.38	3
京都	201	1	0	202	197	11	6	4	99.07	0
京都伏見	94	0	0	94	97	0	3	4	87.46	9
京都平安	23	0	0	23	21	3	1	2	89.13	5
京都東	89	1	0	90	88	3	1	3	96.67	0
京都東山	69	0	0	69	70	0	1	4	83.82	4
京都北東	24	0	0	24	24	0	0	4	83.43	1
京都イブニング	20	0	1	19	19	1	1	3	89.95	1
京都市陽	35	0	0	35	35	0	0	3	100.00	2
京都桂川	31	0	0	31	30	1	0	3	84.44	0
京都北	68	0	0	68	67	3	2	3	84.58	0
京都南	238	5	0	243	228	16	1	3	93.08	0
京都モーニング	48	0	0	48	45	3	0	3	92.38	5
京都紫野	52	0	0	52	52	3	3	3	100.00	0
京都市中	40	0	0	40	38	2	0	4	100.00	0
京都西	104	1	1	104	105	1	2	3	99.33	0
京都乙訓	38	0	0	38	39	0	1	4	79.40	1
京都洛中	89	0	1	88	91	2	5	4	100.00	0
京都洛北	73	0	0	73	70	3	0	3	94.62	0
京都洛南	30	0	0	30	30	0	0	4	90.66	2
京都洛西	49	0	0	49	48	2	1	4	91.83	4
京都洛東	48	0	0	48	44	5	1	3	86.28	0
京都嵯峨野	23	0	0	23	24	0	1	4	77.82	1
京都さくら	25	0	0	25	25	0	0	3	85.33	7
京都西北	40	0	0	40	39	1	0	4	81.13	3
京都西南	46	0	1	45	43	3	1	4	95.70	3
京都紫竹	34	0	0	34	33	1	0	3	93.87	2
京都朱雀	36	0	0	36	36	0	0	3	85.48	3
京都田辺	20	0	0	20	19	2	1	3	90.74	4
京都山城	23	0	0	23	22	2	1	2	91.10	0
京都八幡	29	0	0	29	29	1	1	4	86.00	3
舞鶴	25	0	0	25	26	0	1	3	100.00	0
舞鶴東	35	0	0	35	36	0	1	3	92.24	3
宮津	34	0	0	34	31	3	0	4	90.85	0
園部	22	1	0	23	23	1	1	4	90.70	0
宇治	44	0	0	44	42	2	0	4	99.41	1
宇治鳳凰	45	0	0	45	46	1	2	3	96.94	6
小計	2,152	11	5	2,158	2,114	92	48	3.3	91.53	77

奈良県(14クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
あすか	56	0	0	56	55	1	0	3	92.21	1
五條	32	0	1	31	32	0	1	4	91.68	0
平城京	22	2	0	24	23	4	3	3	93.22	4
生駒	20	0	1	19	20	1	2	4	85.28	2
橿原	43	0	0	43	43	2	2	4	88.94	1
奈良	127	0	1	126	125	6	5	3	95.25	5
奈良東	35	1	0	36	34	3	1	4	100.00	1
奈良西	45	0	0	45	42	3	0	3	83.63	3
奈良大宮	64	0	0	64	65	1	2	4	97.02	0
桜井	19	0	0	19	19	0	0	4	82.35	4
大和郡山	49	0	0	49	49	0	0	3	87.46	2
やまとまほろば	31	0	0	31	32	0	1	3	92.23	3
やまと西和	27	1	0	28	25	3	0	3	89.32	2
大和高田	97	1	0	98	95	4	1	4	100.00	4
小計	667	5	3	669	659	28	18	3.5	91.33	32

福井県(18クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
福井	138	0	2	136	135	3	2	3	81.40	11
福井あじさい	63	0	0	63	64	2	3	3	63.92	5
福井フェニックス	60	0	0	60	59	1	0	4	82.08	10
福井東	51	0	0	51	49	4	2	3	70.14	9
福井北	107	1	0	108	109	4	5	4	66.58	11
福井南	34	1	0	35	36	1	2	3	82.49	1
福井西	32	0	0	32	34	0	2	3	82.61	3
福井水仙	23	0	0	23	24	0	1	3	72.33	2
勝山	27	0	0	27	27	0	0	4	86.11	3
丸岡	35	0	0	35	35	1	1	3	69.62	0
三国	29	1	0	30	32	1	3	3	80.46	3
大野	43	0	0	43	41	3	1	3	81.33	1
鯖江	44	1	0	45	46	1	2	4	72.30	3
武生	58	0	0	58	55	4	1	4	71.06	3
武生府中	27	0	0	27	28	0	1	3	92.00	0
敦賀	31	0	0	31	30	2	1	3	83.66	0
敦賀西	18	0	0	18	18	0	0	3	77.78	1
若狭	26	0	0	26	25	2	1	3	98.48	1
小計	846	4	2	848	847	29	28	3.1	78.58	67

滋賀県(21クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
びわ湖八幡	51	0	0	51	45	6	0	2	98.90	1
五個荘能登川	20	0	0	20	21	0	1	2	77.50	0
東近江	36	0	0	36	36	2	2	3	81.50	1
彦根	65	0	0	65	59	8	2	3	89.77	6
彦根南	69	0	1	68	70	0	2	4	87.97	0
湖南	41	0	0	41	39	2	0	3	94.95	3
草津	27	1	0	28	26	2	0	3	97.48	0
水口	33	2	0	35	32	3	0	4	95.99	0
守山	39	1	0	40	37	5	2	3	92.11	1
長浜	61	0	0	61	61	1	1	3	98.84	3
長浜東	58	1	0	59	58	2	1	3	98.23	0
長浜北	25	2	0	27	24	4	1	2	96.30	4
近江八幡	43	0	0	43	39	4	0	4	95.94	1
大津	119	0	1	118	116	5	3	4	100.00	5
大津中央	30	1	0	31	31	2	2	3	77.99	4
大津東	22	1	0	23	22	2	1	3	89.86	4
大津西	20	0	0	20	21	1	2	3	92.88	0
栗東	47	1	0	48	41	7	0	3	90.28	2
高島	50	1	0	51	48	3	0	4	100.00	2
野洲	40	0	0	40	39	1	0	4	91.50	2
八日市南	47	0	0	47	45	5	3	3	90.35	3
小計	943	11	2	952	910	65	23	3.1	92.30	42

Eクラブ(1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
日本ロータリーEクラブ2650	47	0	0	47	42	7	2	2	100.00	7
小計	47	0	0	47	42	7	2	2	100.00	7

合計(96クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
合計	4,655	31	12	4,674	4,572	221	119	3	89.33	225

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、1月会員数および入退会者累計数は1月末現在です。
- ・「期首会員数」は、2017年6月末会員数です。
- ・鯖江RCの期首会員数は、鯖江北RCの会員14名を含む。

1月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
綾部	藤田 正人	電気及び電子工業
亀岡中央	西田 哲也	総合建設業
京都	白波瀬 誠	信用金庫
京都東	徳田 洋典	板金工事
京都南	山本 倫久	生鮮魚卸売
京都南	杉本 圭司	住宅販売
京都南	前田 貴史	弁護士
京都南	中井 一雄	自動車整備
京都南	田原 茂晴	商業写真
京都西	北山 利通	石材販売
園部	山本 祐樹	電機工事
福井北	荒木 宏信	機械販売
福井南	下村 文則	損保代理業
三国	平川 幸裕	保険代理業
鯖江	森家 亮	建設業
草津	鶴目 啓睦	立体駐車場保守

1月退会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
水口	小山 昌英	美術館
水口	片淵 良	建築設計
守山	田中聡一郎	水道施設
長浜北	中川 高志	税理士
長浜北	北村 輝章	商業銀行
長浜東	竹中 伸治	建築設計
大津中央	小森 大介	業務用食品卸
大津東	森谷 茂男	土地家屋調査士
栗東	木村良一郎	乳製品製造販売
高島	藤田 鉄也	屋根工事業
平城京	山口 弘樹	住宅販売
平城京	梅守 康之	飲食業
奈良東	小西 真美	生命保険
やまと西和	竹田 光良	不動産業
大和高田	酒本 将稔	内科

1月退会者一覧

クラブ名	氏名
福知山西南	人見 昌宏
京都西南	安藤 壽崇
京都イブニング	中村 雅彦
福井	太田 洋介
大津	唐津 洋平
奈良	西田 憲司

ご逝去会員一覧

京都西	野原 幸清
京都洛中	松井 昭憲
福井	竹内 由男
彦根南	川端 芳孝
五條	田村 隆照
生駒	奥田 治男

文庫通信 (366号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

資料より

- ◎ 「ロータリーの夢と哲学～21世紀のロータリー～」
久野 薫 2018 19p (D.2680西播第二グループIM記念誌)
- ◎ 「人類の繁栄とロータリー運動」
中村尚義 2018 4p (D.2680西播第二グループIM記念誌)
- ◎ 「変えてはならないロータリーの基本理念 溢れている情報を整理して理解しましょう」
松田泰長 2018 1p (D.2790月信)
- ◎ 「RII参加者テキスト(2015-2018年度版)」 RLI日本支部; 翻訳・監修 2016 197p
- ◎ 「地区リーダーチームの手引き ガバナー補佐・地区委員会委員長研修セミナーテキスト」
服部芳樹 D.2630 2018 68p
- ◎ 「震災を記憶にとどめ後世に伝える 復興支援・5年のあゆみ」
いわき平中央R.C. 2016 62p
- ◎ 「東日本大震災支援報告書」 D.2530 2016 130p
- ◎ 「8・20広島市豪雨土砂災害復興支援報告書」 D.2710 2015 76p
- ◎ 「災害支援プロジェクト報告書」 D.2660 2012 142p
- ◎ 「体験『阪神・淡路大震災』」 西宮夙川R.C. 1997 70p

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日



国際ロータリー第2650地区
ホームページの紹介

第2650地区のホームページ
<http://www.rid2650.gr.jp>

第2650地区のホームページでは、各地区委員会活動の報告や各クラブからの事業報告、様々なメッセージ等を掲載いたします。ぜひご覧になってください。

「ガバナー月信」に
投稿しませんか?

各クラブ様で実施されました奉仕事業の報告記事をお寄せください。メールにて原稿を添付いただき、400字以内、写真2枚程度でお願いいたします。誌面の都合により投稿された全ての記事を掲載できない場合がございますので予めご了承ください。
投稿先メールアドレス gov2017-18@rid2650.gr.jp

Rotary
District 2650



Kyoto 国際ロータリー第2650地区
Nara 2017-18年度ガバナー 田中 誠二
Shiga ガバナー事務所●
Fukui 〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町614番地 新京都市センタービル5階520号室
TEL:075-343-2650 FAX:075-343-2651 E-mail:gov2017-18@rid2650.gr.jp